

# 平成 27 年度

## 穂高悠生寮事業報告

### 概要

穂高悠生寮は、平成 27 年度の法人基本方針及び中期計画に基づき、本年度の重点目標を「各サービス事業間の一体的運営と安定化を図り、障がい福祉の公益性を担う」とし、具体的な目標は次に掲げ、取り組みました。

- (1) 職員一人ひとりが広い視野を持ち、障がい福祉従事者としての基本姿勢を改める。  
個別に姿勢、資質等徐々に向上してきました。
- (2) 施設寮舎、設備等の維持管理に努め老朽対策を怠らない。  
定期点検含め、早期対応を続けました。
- (3) 各事業の適正運営と連動性を高める。  
多機能に対する対応力等が施設全体徐々に上がってきました。

入所利用者のご逝去が相次ぎ今後への備えも含め、平成 27 年 2 月 1 日付けで入所定員を 40 名に減員し、新たな事業体系構築への年となりました。

新規の生活介護利用者増と短期入所利用者増を図りつつ安定運営を目指しました。  
また、労働安全衛生環境につきましても引き続き改善を図ってまいりました。

### 1. 支援サービス

#### (1) 日中活動 (通所生産活動) (H28. 3. 31)

生活介護利用者は、ゆったり安心できる環境を整えながら、一人ひとりが能力を発揮出来る生産活動をしています。生活訓練利用者は自立生活や就労に向けた支援を行いながら、多様な生産活動を行っています。

<活動別実施状況・利用者参加状況等資料> (参加人員重複あり・人員( )は入所利用者)

活動種別	内容・行程等	実施状況	人員	備考・収入等
マット	マット編み・色分け	通年実施 終日活動	15(21)	収入 395,816 円
薪	切断・ボヤ集め・籾詰め・薪運び・納品・草取り	通年実施 終日活動	4(1)	収入 975,300 円
畑	牧大根	9-11 月 不定期	9(1)	収入 48,100 円
藤本商会内職	箸数え・箸袋詰め・タオルたたみ内職・納品	通年実施 終日活動	15(2)	収入 150,867 円
電子部品内職	電子部品袋詰め	3 月末で 契約終了	14(3)	収 78,084 円
製菓	材料買出し・製菓作り・販売	6-9 月以外 実施	5	収入 11,600 円
洗濯	乾燥機がけ・洗濯たたみ・配布	通年実施 週 1 回	3	収入 49,000 円

シーツ交換	シーツ交換	3月末で、 契約終了	2	収入 26,000 円
施設内消毒	手すり消毒・下駄箱掃除・ゴミ ステーション掃除	通年実施 午前活動	1	収入 24,000 円
セルフ委託作業	松本合庁清掃・草取り・安曇野 庁舎清掃・新市役所草取り	通年実施 月6～7回	14	収入 147,835 円
リサイクル	空き缶潰し・プルタブ取り・換 金・回収・分別	通年実施 不定期	4	収入 8,034 円

(活動材料費 780,825 円・本人支給金 915,330 円・) 収入合計 1,914,636 円

### 主たる提携店舗等（販売先等）

店 舗 名	販売品・内容等	備 考
㈱藤本商会	箸・タオル納品	毎週水曜日午後 納品
㈱田中電子	電子部品納品	毎日 納品
山風舎	マット販売委託 薪販売協力	
ぬくもり	マット販売委託	
ラノッキオ	薪販売：ピザ用小割り	
片桐林業	薪原木仕入れ	
㈱シンコー	牛乳パック・アルミ缶リサイクル回収	

## (2) 日中活動（デイ・同好会）

(H28. 3. 31)

### 1) デイケア

メニュー	所属人数	主な内容
ハビリ	約 30 (通所 5)	毎週水曜日に講師を招き、歌を唄いながら身体を動かす。 開催回数 約 50 回 1 回 5,000 円(講師料)
アロマ セラピー	約 20 (通所 3)	手や足のアロママッサージを行う。 開催回数 24 回 一人 1 回 500 円
紙芝居	約 25 (通所 3)	月に一回ボラにより紙芝居が行なわれる。開催回数 12 回 また、月 2、3 回職員主導でも実施。
輪楽	12	平日午後マット編みの前段階の作業を行なう。 150 円から 500 円/月ご苦労賃を支給。 月 1 回のお茶会
かなで	10	平日の午後音楽鑑賞や散歩などを行う。
ビデオ鑑賞	全員対象	毎週土曜日に食堂のプロジェクターを使いビデオ鑑賞を行う。
職員と話そう	全員対象	祝祭日に利用者と職員が話す時間を意図的に設ける。
ゲーム会	全員対象	平日の午前に職員と様々なゲームを行なう。 春から夏にかけては散歩を行なう。
歌を唄おう	全員対象	平日の午前に職員と演歌や童謡など好きな歌を唄う。月 1、2 回
医務関係	全員対象	血圧・体重測定 血圧は月 2 回 体重は月 1 回 爪切り耳垢点検 (約 50 回) 歯ブラシ点検 (12 回) 歯磨き指導 (入所 7 回、通所 2 回)

外出・旅行	全員対象	一泊旅行・日帰り旅行・担当主導個別外出等。 (3月末現在13グループ実施)
-------	------	--

## 2) 同好会

同好会名	所属人数	主な内容
書道同好会	12 (在宅3)	第二・三土曜日に講師を招き行う。 開催回数 24回 1回4,000円(講師料)

## (3) 健康管理

- 1) H27.1月より正規看護師2名と、パート看護師1名、2号研修修了者1名の体制になりました。
- 2) 入院者は、実人数10名ですが、一人複数回の入院があり延べ15回、221日でした。がん、誤嚥性肺炎、転倒による骨折など高齢化に伴い起こりやすい傷病のほか、低血糖、前立腺炎、胃潰瘍、敗血症、洞不全など、加齢による抵抗力の低下や、機能低下などにより発症したのも増えています。
- 3) 緊急時間外通院13件で、救急車要請9件(1件はショートステイ利用者)ありました。突然の発症から急遽入院を要する状態になることが多く見られました。認知症も顕在化し、予期せぬ行動からの事故も増えています。
- 4) 5月に1名、施設内で看取らせていただきました。  
日中の看護師体制は整いましたが、夜間緊急時の体制には不安が残ります。また、ご家族の休憩所などにも課題が残っています。
- 5) 昨年度より往診歯科を導入したため、歯科通院回数は増えていますが、歯槽膿漏等で抜歯をするケースは減っています。
- 6) インフルエンザ、感染性胃腸炎等の感染症は、職員、職員家族にはありましたが、施設内発症はありませんでした。
- 7) 入所人数は減少していますが、医療依存度が増加しており、通院は昨年より増えています。  
また、医療依存度の高いロングショートステイ利用者の通院なども多くなっています。

## (4) 食事

- 1) 調理委託業者と食生活委員会を毎月1回開催しており、食事の日常業務がスムーズに運営できるように課題の情報を共有しました。また、食事の楽しみである行事食やバイキング食、業者企画のメニューなど提供しました。
- 2) 5月に炊き出し訓練を行いました。メニューはカレーライスにしました。ご飯はハイゼックスを使用し100食分用意しました。委託業者と協力してスムーズに行えました。
- 3) 利用者の加齢に伴い、嚥下機能が低下、認知症による誤嚥などのリスクも増えています。そのため見守り、一部介助、全介助と何らかの介助を必要とする方も増えています。食事の楽しみと口から食べることに最大の配慮をしながら、安全で安心できる食事の提供が必要とされています。職員は食事介助のあり方を再検証するために、正しい姿勢、スプーンの盛量、飲み込み確認、介助のペースなど疑似体験をとおして研修しました。また褥瘡も出来やすい状態なので低栄養の改善に努め栄養強化食品を提供しています。以上により特別食の増などでフードプロセッサーやミキサーの使用頻度が高く、消耗も早まっています。
- 4) 食中毒予防及び感染症対策に努め、手洗いや配膳着衣について検討し三角巾、マスクの着用を行いました。

## (5) 事故・ヒヤリハット報告

(H28.3.31)

受付総数 280件 (事故143件、ヒヤリ137件・簡易報告含)

発生場所	件数	分類	件数
食堂	53	暴力・他害	3
居室	51	転倒	49
浴室	2	転落	26
脱衣場	4	ずり落ち	3
トイレ	15	打撲	11
ディルーム	0	火傷、熱傷	1
廊下	20	切創	16
作業室	1	誤嚥	14
支援員室	15	薬	39
医務室	19	物損	46
玄関	7	異食	2
通所	11	その他	70
他の建物内	40		
建物外	15		
グループホーム	6	合計	280
敷地外	12		
その他	3		件数
不明	6	事故	143
合計	280	ヒヤリハット	137

## (分析・考察)

- ・月毎の「事故」件数では、10件強の発生状況です。
- ・転倒は比較的歩行の安定した利用者も複数発生。延べ12名ということで対象者が広がっています。
- ・誤薬は前後期各1回ありました。途中チェック等で未然に防いでいる事例が増えました。落薬も前後期各1回で服薬援助での対応は、ほぼ良好と言えます。
- ・重大事故に関しては事故分析・対策検討会を行いました。危険予知としては、熱中症対策・風水害対策・蜂の巣点検除去・感染症対策などに取り組みました。
- ・簡易型ヒヤリハット報告も日常的に意識できてきました。

## (6) 苦情・相談受付

(H28. 3. 31)

苦情受付総数 87件 (26年度 63件)

項目	件数	主な内容
支援内容	26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハビリ参加の為日中一時を利用して来たがハビリがなかった。</li> <li>・お風呂の日程が分からない。</li> <li>・市民タイムスを購読して読みたい</li> <li>・職員から、下の名前では呼ばず姓で呼ぶようにしたいと説明があった。理由を色々説明してくれたが、でも馴染まないし嫌な思いがする。名前で呼んで欲しい。</li> <li>・大きいほうのお風呂（浴槽）に入りたい。</li> <li>・洗濯物の記名が無いものがあり、配る時に困っている。</li> </ul>
設備・環境	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋が暑い</li> <li>・部屋が寒い</li> <li>・部屋にカーテンが欲しい</li> <li>・建物の中にトイレが1箇所。使っていると入れない。</li> </ul>
職員・世話人	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居室内、枚数を整えていた持ち物の数が足りなくなっている。</li> <li>・月の予定表（対象者名簿）をもらえておらず、困っている。（訪問理容業者）</li> <li>・室内シューズ、漂白にて脱色してしまった。</li> <li>・洗濯に出したセーターが縮んでしまった。</li> <li>・家族が届けておいてくれたヨーグルト 2 個が冷蔵庫にあったが、賞味期限切れとなっていた。</li> </ul>
他利用者	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・俺の仕事を取られて切ない。ゴミを集めてたら取って行った。</li> <li>・新しい送迎運転手の運転は荒く、気持ちが悪くなる。</li> <li>・居室でテレビを観ている時に、同室者が「起きて」や「テレビを替えて」と言って困る。一緒に観るのはいいけど、色々言わないでほしい。</li> <li>・椅子をバンバンと叩くのが気になる。気持ちが塞ぐ。</li> <li>※大声を出す隣の人がうるさい。部屋を変えたり気分転換したい。</li> </ul>
その他	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう数日でGHに移る。食事・人間関係などで不安もある。</li> <li>・家族の入院、他の家族の厳しい言葉に悩んでいる。</li> <li>・自分の健康への不安。</li> <li>・昔話をしたかった。</li> </ul>

※対応を講じていますが繰り返し苦情が出されています。1件とカウントしています。

申出者	件数	申出者	件数
入所利用者	49	GH入居家族	0
GH入居者	5	SS、TC 利用家族	2
SS、TC 利用者	11	通所利用家族	0
通所利用者	10	その他（地域ほか）	3
入所家族	7		
		合計	87

受付方法	件数	受付方法	件数
本人が直接	18	自治会定例会	5
職員が代理提出	37	ケース記録から	15
投書	0		
第三者委員	12	合計	87

(分析・考察)

- ・職員過失による物損等は、Tシャツの紛失(SS者)、室内履きの漂白脱色、セーターの縮み等で計5件があり弁済などしました。
- ・利用者の想いが叶ったり向上したケースは6件。全体サービス向上に繋がったケースは特にありませんが、更に改善欲を高めていきます。
- ・傾聴することで、悩み事・話したい事、話すことができ安心・満足に繋がっています。
- ・「利用者へ情報提供は重要」と、特に自治会へは毎回意識して職員配置をしました。
- ・申立者へのフォローについて「受付通知書」の発行等は、継続的課題・重大課題などの場合の3件について通知しました。
- ・家族への報告、啓蒙活動については機関紙への掲載、家族会総会での報告等行いました。
- ・人権に関連する研修会を研修担当主導で行いました。利用者向けには、11月12日自治会で第三者委員を交え学習会を行いました。
- ・県社会福祉協議会『福祉だより信州』2月号で一連の取組みが特集されました。

(7) 身体拘束・抑制

対象 23名 30件内解除 7件

(H28.3.31)

具体的内容	性別	期間
尿道カテーテルを引き抜く行為があり拘束着着用。職員の見守り下では、普段着を着用。	♂84歳 Yさん	H26.3.1～継続中
左大腿骨転子部骨折後、転倒の恐れがあり、椅子や車椅子乗車時拘束ベルト使用。	♀68歳 Fさん	H27.7～H27.11 拘束解除
移動・移乗等場面で転倒の恐れがあり、車椅子乗車時拘束ベルト使用。	♂66歳 Aさん	H26.8.1～継続中
ベッド上から転落の危険があり4点柵使用。	♂77歳 Mさん	H27.8.1～継続中
昼夜逆転による体調不良防止のため夜間不眠時の頓服(眠剤)を使用。	♂68歳 Mさん	H26.12月～継続中
他者に対する攻撃性言動を抑えるため、頓服(精神薬)を使用。	♀63歳 Kさん	H27.5.21～継続中
極度の不安定常態時に頓服(精神薬)を使用。夜間不眠時の頓服(眠剤)を使用。	♀32歳 Kさん	H27.6.1～継続中
睡眠確保が困難なため夜間ベッド上転落防止帯使用。	♀56歳 Sさん	H24.8.1～継続中
車椅子上では転落の恐れがあり、安全ベルトを使用。		H24.4.1～必要に応じ使用
急な転倒の恐れがあり脊椎パッド、ヘッドギア使用中。		H26.12～継続中
車椅子よりの転落の恐れがあるため、拘束ベルトを使用。	♀71歳 Tさん	H24.5.12～H28.1 拘束解除
転倒の恐れがあり腰掛イスで拘束ベルト使用。	♀71歳 Tさん	H25.3～H28.2 拘束解除
多動顕著な時に頓服(精神薬)を使用。		H26.12～H28.1 拘束解除
夜間不眠時の頓服(眠剤)を使用。	♀31歳 Hさん	H26.12月～継続中
歩行時、転倒の恐れがありヘッドギア使用。		H26.12月～継続中

突発的行動で転倒の恐れがあり、車椅子で三点式拘束ベルトを使用。食事椅子でもバックル式ベルトを使用。夜間はベッド上で転落防止帯の使用。	♀62歳 Oさん	H26. 3. 1～継続中
不穩、興奮時大声等他害が顕著のため頓服（精神薬）を使用。		H26. 12～継続中
自傷傾向顕著な時、頓服（精神薬）を使用。	♂69歳 Tさん	H26. 12～継続中
膝落型座位ため日中ニーガードの装着。	♂40歳 Mさん	H26. 12～H27. 11 拘束解除
不穩、不安顕著の時、頓服（精神薬）を使用。	♂62歳 Mさん	H26. 12～継続中
不穩時他害や物損があるため頓服（精神薬）を使用。	♂52歳 Yさん	H26. 12～継続中
急な転倒の恐れがあり歩行時にニーガードの装着。	♀40歳 Oさん	H26. 12～H28. 2 拘束解除。
不安定状態時の抑制不良により頓服（精神薬）を使用。	♀67歳 Tさん	H26. 12～継続中
不穩、興奮時他害に及ぶため、頓服（精神薬）を使用。	♀71歳 Hさん	H26. 12～継続中
膝落型座位のため日中ニーガードの装着。		H26. 12～H28. 2 拘束解除。
ベッドからの落下の恐れがあり、4点柵使用。	♂54歳 Aさん	H28. 1～継続中
車椅子から転落の恐れがあるため、職員が見守れない時に車椅子での拘束ベルトを使用。	♀82歳 Tさん	H28. 2～継続中
不定愁訴のため本人の希望時に頓服（精神薬）を使用し。	♂69歳 Sさん	H26. 3～継続中 GH 在
「多飲水」顕著な時の3日に1度位の頻度で三点式拘束ベルトを使用。	♀71歳 Tさん	H27. 11～継続中
不眠・不穩時の頓服の（眠剤）（精神薬）の2種類を希望の時間に合わせて服用。	GH⇒SS	H27. 11～継続中

#### 備考

- ・月1回身体拘束委員会を開催し、現状把握と解除に向けた話し合いの場を設けています。また対象利用者の状況に応じ解除、実行をその場で判断し、ご家族、関係者への連絡も含め迅速な対応に努めています。担当職員とも一緒に考え拘束時間を少しでも減らせるように支援計画を立てて拘束解除に向け働きかけています。
- ・やむを得ず拘束を継続する場合、また拘束の種類が変更となる場合は申請書を作成し、ご家族の同意を得ています。継続は3ヶ月、変更はその都度のご連絡となります。
- ・ヘッドギア等防具や精神薬、眠剤などの頓服薬についても身体拘束の対象としてご家族に説明をしています。

## 2. 施設運営の状況

(H28.3.31)

- (1) 施設入所支援 (定員 40名・現員 40名) 利用率 97.78%  
 31歳から88歳  
 退所利用者 1名 (5/13 逝去) 1名(5/20 療養型病床群へ移行) 1名(7/1GHへ移行)  
 入所利用者 3名
- (2) 生活介護 (定員 59名) 利用率 88.91%  
 施設入所支援併用 40名 31歳から88歳  
 生活介護通い 20名 18歳から82歳
- (3) 生活訓練 (定員 6名) 利用率 76.79%  
 就労系1名 触法2名 契約終了 1名 12/18 利用開始  
 利用者 4名 26歳から49歳
- (4) 共同生活事業 グループホーム (みどりの樹定員5名みそら定員6名 現員10名)  
 介護包括型共同生活援助 34歳から75歳 利用率 89.37%

### 1) 《みどりの樹》賃貸家屋

入居利用者 5名 (男4名)、世話人4名の体制 宿直体制 家賃 10万  
 みどりの樹 1名 3/4 みそらへ転居  
 ・給湯ボイラーを更新しました。

氏名	性別	年齢	区分	日中活動先
T.S	男	69	3	穂悠生活介護
T.O	男	41	未	HATA 楽工房就労支援B型 穂悠日中一時支援 適時
H.S	男	64	2	穂悠生活介護
H.T	男	34	2	ま・めぞん就労継続B型 穂悠日中一時支援 適時

### 2) 《みそら》賃貸家屋

入居利用者 6名 (女6名)、世話人4名の体制 宿直体制 家賃 13万  
 みそら 1名 6/24 退所 住宅型有料老人ホームへ  
 1名 6/30 退所 1名 1/31 契約終了  
 1名 7/1 入居 1名 9/1 入居 1名 3/4 入居  
 ・世話人室にACを設置しました。

氏名	性別	年齢	区分	日中活動先
M.M	女	47	5	穂悠生活介護 (月・火・水・木・金)
M.O	女	73	4	穂悠生活介護 ( " )
Y.F	女	75	4	穂悠生活介護 ( " )
S.H	女	63	3	穂悠生活介護 ( " )
T.Y	女	52	2	事業団就労移行 5/週 穂悠日中一時支援 適時
Y.N	女	40	4	穂悠生活訓練 (月・火・水・木・金)

- 3) 世話人、共同生活事業部職員でグループホームの定例会を各ホームで毎月開催しています。  
 また、設備等の点検整備を毎月行なっています。  
 世話人シフト欠けに伴い、宿直等業務補完を本体支援員が適時行っています。

(5) 短期入所・タイムケア事業

短期入所利用者 25名 1062日 2.9名/日  
 日中一時支援 10名 80日

(6) 相談支援事業

効果的かつ実現可能な計画となるよう、関係者間で情報共有、方向性の統一を図るためサービス担当者会議を定期的に行ないました。また、安曇野市相談支援専門員連絡会等に参加し、適切な福祉サービスの利用が行われるよう情報交換、事例検討等を行いました。

1) 相談者の障がい種別

単位：人

総数	知的障がい	身体障がい	精神障がい	発達障がい	うち児童	その他
91	57	5	18	11	12	0

2) 相談形態

単位：件

総数	来所	訪問	同行支援	代行	電話・FAX・メール	その他
2426	80	252	6	7	2077	4

3) サービス等利用計画・障害児利用計画等作成

単位：件

者		児童	
サービス等利用計画作成	モニタリング	障害児利用計画作成	モニタリング
69	84	11	7

(7) 防災関係

(H28.3.31)

火災、震災発生時等の有事に備え、危機管理室を中心に消防計画に基づき、避難誘導訓練等を行いました。

〈訓練等の状況〉

月 日	訓練内容等	参加者	備考
5月22日	施設・魚国総本社合同炊き出し訓練	利用者38名 短期2名 魚国8名 通所23名 職員28名 家族3名 ボランティア2名 牧区長他3名	<ボランティア> ピークール 竹下様 寿中中信防災 浅井様
7月9日	避難誘導・通報・消火(豊科消防署2名)	利用者4名・職員4名	GH:みどりの樹
7月14日	避難誘導・通報・消火(穂高消防署5名)	利用者4名・職員4名	GH:みそら
7月6日	避難誘導・通報・消火	利用者37名・短期1名・通所19名 職員23名・魚国3名	
9月7日	昼間・総合防災訓練(牧区合同) (地震・火災避難誘導) ※牧区主催の訓練へ参加	利用者40名・短期2名 職員16名・魚国3名 ※牧区へ職員9名参加	牧区民協力4名
10月16日	広域消防署立入検査	豊科消防署2名	GHみどりの樹
11月30日	広域消防署立入検査	穂高消防署2名	本体
11月27日	避難誘導・消火(穂高消防署立会) グラウンド(通所)薪小屋出火想定	本体在利用者42名(内6名通所利用者)・グラウンド在利用者12名(内10名通所・2名入所利用者) 職員12名	穂高消防署員4名

2月23日	夜間想定避難訓練 職員2名	利用者36名・短期2名・職員13名 実習生1名	穂高消防署員2名
3月2日	避難誘導・通報・消火	穂高消防署3名・利用者4名 職員2名	GHみそら
3月7日	避難誘導・通報・消火	豊科消防署4名・利用者4名 職員2名	GHみどりの樹

※自主点検：毎月1回

※本体・GH消防設備点検(4月・9月)

- ・スプリンクラー発電機(目視)点検 5月25日
- ・本体(2箇所：廊下部分)誘導灯交換工事を実施。
- ・本体廊下等設置の煙感知器が耐用限により誤発報が重なり更新の必要がでてきました。
- ・れんげの家、GHみどりの樹の灯油タンクの改善が求められました。

(8) ボランティアの受入れ 受入れ実績 延べ104名 (H28.3.31)

1) 施設行事 延べ 30名

納涼祭・納涼バイキング・炊き出し訓練・道祖神花見・七夕・賀の祝い  
悠秋の集い・マジックショー・ひなまつり

2) その他

余暇支援 延べ 32名 2団体(紙芝居・手話)  
環境整備 延べ 14名 個人1名 2団体(穂高松工会・ローターアクト)  
交流会 延べ 25名 穂高南小学校  
学生ボラ 延べ 3名 長野県福祉大学校 松本短期大学

- ・日中活動、行事担当者と連携をとりながら、余暇支援、行事などの活動調整を行いました。
- ・学校授業の一環として学生ボランティアの問い合わせがあり、環境整備・利用者交流等で受け入れをしました。
- ・小行事時にボランティア演奏会を積極的に受け入れました。

### 3. 人材育成・職員研修

#### (1) 職場内研修の主な内容

- ・防災機器の使用方法和AEDの取扱い説明(4月)
- ・救急救命講習会(5月) ※松本広域消防局 穂高消防署協力
- ・炊き出し訓練(5月) ※魚国総本社と合同開催
- ・行動療法について(6月) ※支援経過説明、ロールプレイの実施
- ・事例検討会(8月) 外部講師：松本大学 矢崎 久氏
- ・気付きトレーニング(オリジナル研修)(9月)
- ・人権擁護研修(学習会)
- ・感染症研修(実技) ※嘔吐物の処理
- ・ターミナルケア学習会
- ・疑似体験(食事介助の仕方)
- ・他 コンサルテーション 下村真紀子氏 (毎月1回)  
利用者向け人権学習会  
安全運転講習会

**(2) 外部・専門研修及び資格取得の主な内容**

- ・権利擁護基礎セミナー1D 県社協(1名)
- ・福祉職員生涯研修(新任職員課程)3D 県社協(2名)
- ・新任職員研修会2D 知障協(2名)
- ・コンチネンスセミナー5D 日本コンチネンス長野支部(1名)
- ・看護支援研修5D(1名)
- ・介護技術講習会4D(1名)
- ・介護技術研修「楽ワザセミナー」1D 有限会社RX組(SDS4名)
- ・福祉職員生涯研修(リーダー課程)2D(2名)
- ・サービス管理責任者5D(1名)
- ・福祉関係者のための成年後見制度活用講座2D(1名)
- ・ミドルマネージャー研修2D(1名)
- ・食べる機能と発達と老化2h(1名)
- ・第42回国際福祉機器展1D(1名)
- ・長野県知的障がい協会福祉大会1D(1名)
- ・障がい者差別解消法施行について3h(1名)
- ・中信地区施設間交流研修1D(1名)
- ・TENAユーザーフォーラム4h(1名)
- ・精神保健福祉講座「風通しの良いコミュニケーションを」1D(1名)
- ・介護福祉士実務者研修(施設負担3日間分)3D(1名)
- 「楽ワザ介護塾」青山幸広氏のセミナー(4回)※任意参加(SDSのべ34名)
- ・衛生管理者(第2種)(1名) <取得>
- ・介護福祉士(内1名介護技術研修含む)(2名) <取得>

**(3) 法人研修**

- ・法人内施設研修〔派遣〕(6名)  
※駒ヶ根1名、上田1名、はらむら1名、喬木1名、須坂1名
- ・新任研修 5名
- ・危険予知訓練〔KYT〕2名
- ・新任職員集合研修 5名
- ・主任・副主任現任研修 2名

#### 4. 地域支援・交流

(H28. 3. 31)

4月20日	道祖神花見 老人クラブ5名	9月1日	穂高西中マイライフ5名 職業体験2名
5月22日	災害対策訓練 5名	9月6日	牧区合同防災訓練 9名
5月29日	穂高西中マイライフ 5名	9月6日	安曇野市社会福祉大会 4名表彰
6月1日	保護観察受入 1名	9月20日	区私道一斉整備 6名
6月18日	穂高南小VC交流 23名	9月27日	草競馬 8名
6月28日	牧区ふれあいサロン 3名	9月28日	明科民生児童委員障害者部会研修 10名
7月2日	産業視察教員研修 8名	10月11日	諏訪神社祭典4名 寄附参千円
7月21日	穂高東中職場体験2名	11月1日	穂高文化祭11名 18作品
7月23日	穂高西中職場体験2名	11月8日	防火水槽消防団送水訓練
7月30日	納涼祭11名	2月28日	牧区ふれあい芸能祭19名
8月23日	牧区ふれあいサロン 3名	適時	近隣道路等環境整備

#### 5. 利用者家族・家族会との連携

##### (1) 行事参加

(H28. 3. 31)

行事名	日時	ご家族参加者数	内容
花見・道祖神祭り準備	4月15日	7名	周辺環境整備
花見・道祖神祭り	4月20日	9名	利用者、老人クラブと交流
災害対応訓練	5月22日	3名	災害対策
環境整備・BBQ	7月5日	20名	環境整備、職員交流焼肉会
納涼祭	7月30日	11名	利用者、職員交流
悠秋の集	10月8日	14名	利用者、職員交流
漬物・環境整備	11月28日	19名	野沢菜・大根漬け・周辺環境整備
日本財団車両贈呈式	3月1日	3名	贈呈式立会い・車両お披露目

##### (2) 会議等

会議名	日時	参加人数
正副会長監事会	4月5日	4名
第1回会総会	5月17日	12名
転入新職員6名歓迎会		委任21名
後援会総会	6月17日	2名
家族会連合会総会 上田	7月10日	2名
上田悠生寮視察	7月11日	2名
県福祉大会 長野	11月18日	2名
正副会長会	1月13日	2名
家族会理事会	2月7日	犬飼会長
正副会長幹事会	3月16日	8名
家族会総会	3月27日	14名 委任14名
預かり金定期監査	5月17日・8月26日・11月28日・3月16日	

- ・連合会法人の機能について議論は深まりませんでした。
- ・会員の高齢化等により世代交代が難航しています。

## 6. 施設整備 (H27.4.1~3.31)

(単位：千円)

項目	金額	備考
日本財団車両整備事業	2,171	送迎車両・助成額 1,260 千
居室床張替え	645	衛生管理・住環境整備 13 室
床暖房三方弁修理	302	耐用限
モジュトロールモーター修理	129	耐用限・温度調節
ブレンダー	118	耐用限・厨房機材
キュービクル内ヒューズ	99	耐用限
ロビーチェア	193	南北支援員室利用者用 2 基
外部投光器	151	耐用限・非常用対策 3 基
誘導灯	83	耐用限・非常用対策 2 基
19 型テレビ	85	ショートステイ用 3 台
GH みどりの樹ボイラー	163	耐用限
GH みそらエアコン	89	世話人室空調
GH みどりトイレ便座	67	利用者老化対策・ウォシュレット

## 7. 利用者の状況(施設入所)

年齢構成は最高齢者が男性 88 歳 女性 85 歳。最低年齢が男性 40 歳、女性 31 歳です。

### (1) 利用者年齢別一覧 男性 20 名 女性 20 名 (H28.3.31)

年齢階層	49 以下	50～54	55～59	60～64	65～69	70 以上	平均	
性別	男性	2	2	0	3	5	8	6.7
	女性	3	0	1	3	4	9	6.4
計	5	2	1	6	9	17	65.5	

### (2) 利用者障害支援区分 男性 20 名 女性 20 名 (H28.3.31)

年齢階層	1 以下	2	3	4	5	6	平均	
性別	男性	0	0	0	3	6	1.1	5.4
	女性	0	0	0	6	4	1.0	5.2
計	0	0	0	9	10	2.1	5.3	

### (3) 在寮期間 男性 20 名 女性 20 名 (H28.3.31)

区分	1 年未満	1 年～3 年未満	3 年以上～5 年未満	5 年以上～10 年未満	10 年以上
男性	0	2	1	6	1.1
女性	3	2	0	5	1.0
計	3	4	1	1.1	2.1

### (4) 介護等の状況 (H28.3.31)

移動	実数	食事	実数	入浴	実数	着脱衣	実数
歩行補助具	5	一部介助	8	一部介助	11	一部介助	10
車椅子使用	13	全介助	13	全介助	25	全介助	17
移動不能	0						

## (5) - 1 生活介護利用者の状況 (通い) 20名

(H28. 3. 31)

性別	年齢	利用開始	出身地	区分	性別	年齢	利用開始	出身地	区分
男性	82	H23. 6	松本市	4	女性	73	H23. 6	安曇野市	4
男性	69	H23. 6	松本市	3	女性	71	H23. 6	安曇野市	5
男性	59	H23. 6	安曇野市	2	女性	63	H23. 6	松本市	3
男性	64	H23. 6	諏訪市	2	女性	70	H23. 6	安曇野市	2
男性	58	H28. 3	安曇野市	4	女性	65	H23. 6	安曇野市	2
男性	18	H28. 3	安曇野市	4	女性	47	H27. 7	安曇野市	5
女性	34	H24. 7	安曇野市	3	女性	65	H23. 6	安曇野市	2
女性	63	H25. 4	安曇野市	4	女性	75	H25. 8	松本市	4
女性	25	H27. 7	安曇野市	5	女性	56	H27. 6	山形村	4
女性	30	H23. 6	安曇野市	4	女性	48	H28. 2	安曇野市	4

## - 2 生活訓練利用者の状況

4名

(H28. 3. 31)

性別	年齢	利用開始	出身地	区分	性別	年齢	利用開始	出身地	区分
男性	49	H22. 4	安曇野市	2	女性	40	H22. 6	朝日村	4
男性	37	H27. 12	安曇野市	未	女性	26	H23. 6	安曇野市	2

## (6) 食事形態別分類

食事内容一覧表

(H28. 3. 31)

内 容		月 日	4/1	3/31	備 考
主 食	一般食		1 8	1 7	
	軟食		1 6	1 7	
	流動食		4	3	
副 食	一般食		1 4	1 2	
	一般食きざみ		1 5	8	
	極きざみ		0	8	
	軟菜きざみ		0	0	
	とろみ・ミキサー・ゼリー		9	1 1	
	経管栄養食		2	1	
	入院		0	0	
	対象者数		4 0	4 0	

(7) 健康度別食事分類				
内 容 月 日		4/1	3/31	備 考
健康管理療法 医師の指示による	カロリー制限食	19	15	
	減塩食	4	4	
	補食	8	9	
	糖尿病食	4	6	
	高血圧食	4	4	
	腎心臓病食	0	0	
	透析食	1	1	
	肝臓病食	0	0	
	潰瘍食	4	3	
	イレウス食（腸閉塞）	0	0	
	貧血食	4	4	
	その他（痛風）	3	3	
				*食事箋(療養食) 19名

(8) 受診状況

(H28. 3. 31)

	延人数	実人数	昨年度延人数	昨年度実人数
内科系	283	39	314	41
精神科系	220	32	203	34
外科系	68	22	80	26
耳鼻科系	62	11	67	14
婦人科系	19	6	11	5
皮膚科系	117	30	103	31
眼科系	41	21	42	26
歯科系	220	32	175	33
その他	232	14	224	16
合 計	1262	40人中	1219	46人中

## (9) 定期健康診査

項目	頻度	項目	頻度
血液検査・尿検査・心電図	年1回	大腸検診(希望者)	年1回
胸部レントゲン	年1回	マンモグラフィ(希望者)	1回/2年
嘱託医による内科検診	年12回	子宮がん検診(希望者)	1回/2年
乳房健診	年1回	血圧測定	年24回
歯科検診	年1回	体重測定	年12回
眼科検診	年1回	身長、腹囲測定	年1回
胃検診(希望者)	年1回		

## (10) 入院状況

(H28. 3. 31)

歳	性	病名	期間	日数	歳	性	病名	期間	日数
74	男	低血糖	4/12-4/13	2	67	男	誤嚥性肺炎	9/9-9/26	18
74	男	敗血症	5/21-6/4	15	62	女	大腿骨骨折	10/10-11/10	32
77	男	胃潰瘍	6/8-6/16	9	65	女	大腿骨骨折	10/29-11/26	29
71	男	前立腺炎	6/9-6/26	18	67	男	誤嚥性肺炎	12/21-1/8	19
67	男	誤嚥性肺炎	6/13-6/23	11	67	男	肺炎	1/19-1/28	10
67	女	大腿骨骨折	6/27-7/16	20	81	女	誤嚥性肺炎	2/13-2/23	11
65	女	頭部打撲	7/16-7/17	2	68	男	誤嚥性肺炎	3/16-3/31	16
65	女	洞不全症候群	8/25-9/2	9					

27年度 延べ15件 実人数10名 延べ221日

(参考 26年度 延べ11件 実人数7名 延べ315日)

## (11) 救急車要請

(H28. 3. 31)

年齢	性別	症状	月日	転帰(備考)
77	男	吐血、下血	6/8	胃潰瘍 入院(月曜・5時)
71	男	高熱、転倒	6/9	前立腺炎 入院(火曜・15時)
67	男	血圧、酸素濃度低下	6/13	誤嚥性肺炎 入院(土曜・20時)
65	女	頭部打撲、嘔吐	7/16	様子観察 入院(木曜・20時)
71	男	尿管結石	1/29	様子観察 帰寮(日曜・1:10)
71	男	意識消失、嘔吐	12/8	様子観察 帰寮(火曜・3:50) ss利用者
64	女	意識消失	12/10	様子観察 帰寮(木曜・9:30)
68	男	酸素濃度低下	12/21	誤嚥性肺炎 入院(月曜・2:32)
67	男	意識状態低下	1/19	肺炎、脳機能障害(月曜・7:20)

その他時間外通院(往診)

年齢	性別	症状	月日	転帰(備考)
74	男	意識混濁	4/12	低血糖 入院(日曜・午前)
81	女	転倒	5/5	左肩打撲 帰寮(祝日・夜間)
86	女	意識消失	5/13	すい臓がん末期 死亡(水曜・夜間) 往診
67	女	転倒、歩行不能	6/27	大腿骨骨折 入院(土曜・午後)
67	男	高熱、酸素濃度低下	9/9	誤嚥性肺炎 入院(水曜・夜間)
71	男	傾眠	11/25	抗ウイルス剤副反応疑い、服薬調整 帰寮(水曜・夜間)
81	女	食事摂取不良、発熱	2/13	誤嚥性肺炎 入院(土曜・午後)

## (12) 疾病状況

(H28.3.31)

科	病名	人数	科	病名	人数
悪性腫瘍	肝臓がん	2	外科	【外科】	
	すい臓がん	1		痔・脱肛	9
精神科	てんかん	13		そけいヘルニア（手術）	1
	てんかん性精神病	0		切り傷（縫合）	1
	統合失調症	7		【整形】	
	心因反応	0		右足第5指骨折	1
	水中毒	0		左大腿骨頸部骨折	1
	認知症	11		右大腿骨骨幹骨折	1
	【その他精神障害・疾患】			骨髄炎	1
	不眠症	19		偽痛風	1
	器質性精神障害	1		膝関節症	2
	その他	21		骨粗鬆症	2
内科	【消化器疾患】			捻挫	8
	胃腸炎	8		打撲	6
	胃潰瘍・十二指腸潰瘍	3		爪はがれ、化膿等	4
	逆流性食道炎	4		滑液包炎	1
	便秘症	41		【脳外科】	
	B型肝炎	2		脳梗塞（病後の内服者含む）	3
	C型肝炎	1		脳出血	0
	肝機能障害	5		（その他の脳外科疾患）	
	肝硬変	0		頭部打撲	3
	胆石	2	眼科	白内障	13
	（その他消化器疾患）			緑内障・高眼圧	4
	経管栄養	2		翼状片	1
	憩室	2		【その他の眼科疾患】	
	食道裂孔ヘルニア	4		結膜炎	7
	胃・大腸ポリープ	1		黄斑変性症	1
	【内分泌・造血機能疾患】			麦粒腫・霰粒腫	1
	糖尿病（疑含む）	6		網膜症	2
	貧血	3		網膜はく離術後	1
	（その他内分泌等）			角膜炎	3
	甲状腺機能低下	2		ドライアイ	1
抗リン脂質抗体症候群	1	結膜下出血		2	
内科	血小板減少性紫斑病	1		ぶどう膜炎	1
	高尿酸血症・痛風	9	耳鼻科	難聴	4
	脂質代謝異常症	15		副鼻腔炎	1
	【循環器疾患】			中耳炎・外耳炎	5
	不整脈	2		アレルギー性疾患	0
	高血圧症	17		鼻出血	1

	低血圧症	2		メニエル氏病	4		
	心不全	2		外耳道狭窄	1		
	狭心症	1		耳垢塞栓	6		
	WPW症候群	0		皮膚科	白癬・真菌症	30	
	(その他の循環器疾患)				乾燥性皮膚炎	21	
	下肢浮腫	3			褥創	5	
	電解質異常	7			湿疹・かぶれ	18	
	左心流出路狭窄	1			アレルギー性疾患	6	
	【呼吸器疾患】				帯状疱疹・ヘルペス	1	
	慢性気管支炎	2			【その他皮膚科疾患】		
	肺炎	5			イボ・良性腫瘍	3	
	喘息	2			にきび・化膿疹	5	
	肺結核	0			潰瘍・壊疽	1	
	(その他の呼吸器疾患)				魚の目・胼胝	4	
	インフルエンザ	0			膿疱性乾癬	1	
	感冒	18			歯科	齲蝕	8
	【その他内科疾患】					歯肉炎・歯周炎	24
	パーキンソン症候群	1		義歯調整		7	
	泌尿器科	前立腺肥大		3		歯根打撲	1
		慢性腎不全(透析含む)		1		舌リンパ腫	1
腎結石		0	埋伏歯	1			
水腎症		0	婦人科	更年期障害	0		
【その他泌尿器科疾患】				子宮筋腫および術後	1		
尿路感染		5		【その他婦人科疾患】			
神経因性膀胱		10	先天性	ダウン症候群	3		
糖尿病性腎症		1		聾啞	2		
腎機能低下	2	脳性まひ		7			
		魚鱗癬		1			

(13) リハビリ対象者と内容

(H28.3.31)

内 容	人数	内 容	人数
歩行練習	9	座位保持練習	2
起立練習	1	協調運動練習	9
立位保持練習	0	拘縮予防	9

- ・安曇野赤十字病院より月1回理学療法士訪問指導。平成27年度訪問指導10回実施。
- ・支援員で毎日リハビリ実施。個別にリハビリメニュー作成。(実人数 20名)

## 8. 職員の状況

正規女性	4名	生活支援員	平成27年4月1日付	採用
正規女性	1名	看護師	平成27年4月1日付	登用
正規男性	1名	生活支援員	平成27年4月1日付	転入(上田)
正規男性	1名	支援部長	平成27年4月1日付	転入(駒ヶ根)
正規女性	1名	生活支援員	平成27年4月1日付	定年再雇用
短労女性	1名	世話人	平成27年5月17日付	採用
短労女性	1名	世話人	平成27年9月21日付	採用
短労女性	1名	生活支援員	平成27年11月6日付	採用
短労女性	1名	世話人	平成27年12月24日付	採用
短労女性	1名	世話人	平成27年4月31日付	退職
短労男性	1名	世話人	平成27年7月31日付	退職
短労男性	1名	世話人	平成27年12月31日付	退職
短労女性	1名	看護師	平成28年3月31日付	退職

(H28. 3. 31)

	正職員	準職員	雇員	短時間	合計
男	13			1	14
女	19(育休1)	1	1	17(世8)	38